

卒業しても馬と共に

— 会社にも馬術部があります —

◆ メーカー

トッパン・フォームズ馬術部
パナソニック馬術部
パナソニック コネクティッド
ソリューションズ社馬術部
レッキス工業馬術部
スリーエムジャパン馬術愛好会
ソニー馬術部
日本農産工業乗馬部

◆ 金融・商社

伊藤忠商事相互会乗馬部
魚国総本社馬術部
SOMPOホールディングス馬術部
三井物産乗馬部
税理士法人山田&
パートナーズ乗馬同好会

※ 関連会社でも馬術部に入れる場合があります
(例) 日立国際電気馬術部には日立製作所など
グループ会社の社員も入部できます
※ 正式な団体名称は下部加盟団体をご覧ください

◆ 公社・官公庁・団体

警視庁乗馬同好会
皇宮警察本部
財務省乗馬会
衆議院乗馬会
東京都庁体育会乗馬部
特別区文化体育会乗馬部
防衛省乗馬同好会
茨城県庁乗馬部
TMG乗馬同好会

◆ 情報・通信

NTT馬術部
日本IBM馬術部
日立国際電気馬術部
富士通馬術部
グーグル合同会社馬術部
YS(ヤフーソフトバンク)
乗馬同好会

◆ 小売り・サービス・インフラ

社会人昭和大学ライディングチーム
日本馬事普及馬事研究部
梓設計馬術部
エグゼクティブコーチ馬術部
JR東海馬術部
セゾングループ乗馬部
ワールドマーケット乗馬部



会社に馬術部がない場合、会社に馬術部を設立して社馬連に加盟できます

企業・官公庁の馬術部が集まる日本社会人団体馬術連盟です

こんなにある!
社馬連のメリット

- 個人ではなく、チームで馬術を続けることができます
- 連盟主催の競技会や講習会、ボランティア活動などに参加できます
- 貸与馬にてリーズナブルに競技会に出場できます
- 社内各部門・各職種・他社・異業種の会員の方々と交流できます
- 全日本実業団障害馬術大会や国際競技会などに参加できます
- 大会・競技会・イベント等を企画・運営できます
- 提携乗馬クラブ及び乗馬用品ショップでの割引などの特典が利用できます

CHECK! 学生の皆様への社馬連情報サイト <https://jbg.jp/univ> をご覧ください

OB/OG訪問、会社紹介、馬術部設立アドバイスや個別お問い合わせフォームなど



日本社会人団体馬術連盟

Japan Business Group Equestrian Federation

日本社会人団体馬術連盟(社馬連/JBG)は日本馬術連盟の組成団体の1つとして
スポーツ馬術を通じた企業の社会貢献と乗馬の普及・馬事の振興を目指します

Homepage: <https://jbg.jp> E-mail: shabaren@jbg.jp TEL: 03-3297-5630



Facebook: <https://jbg.jp/f>



Twitter: <https://jbg.jp/t>



YouTube: <http://jbg.jp/y>

【正会員団体】伊藤忠商事相互会乗馬部/(株)魚国総本社馬術部/NTT馬術部/警視庁乗馬同好会/皇宮警察本部/財務省乗馬会/社会人昭和大学ライディングチーム/衆議院乗馬会/SOMPOホールディングス馬術部/東京都庁体育会乗馬部/特別区文化体育会乗馬部/トッパン・フォームズ(株)馬術部/日本アイ・ビー・エム(株)馬術部/(株)日本馬事普及馬事研究部/パナソニック馬術部/パナソニック(株)コネクティッドソリューションズ社馬術部/(株)日立国際電気馬術部/富士通(株)馬術部/防衛省乗馬同好会/三井物産(株)乗馬部/レッキス工業(株)馬術部

【準会員団体】梓設計馬術部/茨城県庁乗馬部/エグゼクティブコーチ(株)馬術部/グーグル合同会社馬術部/JR東海馬術部/スリーエムジャパン馬術愛好会/セゾングループ乗馬部/ソニー馬術部/TMG乗馬同好会/日本農産工業(株)乗馬部/税理士法人山田&パートナーズ乗馬同好会/(株)ワールドマーケット乗馬部/YS乗馬同好会

(50音順 2018.4.1現在)

日本社会人団体馬術連盟について

日本社会人団体馬術連盟は、企業や官公庁の馬術部が加盟する馬術連盟です。公益社団法人日本馬術連盟の組成団体の1つとして、馬事の振興やスポーツ馬術の普及、馬を通じた社会貢献などを目的として活動しています。全日本社会人馬術選手権大会や全日本実業団障害馬術大会、日韓社会人親善馬術大会、キャロットステークスなどの競技会、講習会、ボランティア活動などを開催しています。加盟団体の部員は、学生馬術出身の方や社会人になってから乗馬・馬術を始めた方など幅広いバックグラウンドの方が所属しています。



社馬連情報発信中！

Homepage: <https://jbg.jp/> Twitter: <https://jbg.jp/t>
Facebook: <https://jbg.jp/f> YouTube: <https://jbg.jp/y>

就職活動中ですが、企業で馬術採用はありますか？

ほとんどの企業で馬術採用はありません。専門職・技官などで馬術採用枠がある企業もあります。加盟企業の馬術部員がOB訪問の窓口となったり、アドバイスすることは可能な場合があります。無理に馬術部のある企業を目指す必要はありません。まず、自分がやりたいと思う企業・職業を目指すことが大事です。日本社会人団体馬術連盟の加盟企業は選択肢の一つと考えましょう。入社した会社に馬術部・同好会がなかったら作るという選択肢もあります。

就職試験で馬術は役に立つ？

面接などで、馬術部でのリーダーシップや問題解決能力などを、工夫した点や頑張った点を、実例と共にアピールすると効果的と思われます。馬術を通じた社会貢献活動(体験乗馬会の普及活動や障害者乗馬サポート、ボランティア活動)などをアピールするなどもあります。採用では、大学名や成績だけではなく、人間性やコミュニケーション能力、積極性など幅広い視点から採用を決めることが多いです。

仕事とのバランスは？サンデーライダーでもOK？

自分で無理のないよう仕事・馬・プライベート等のバランスをとる必要があります。入社から3,4年目くらいまでは仕事で忙しくなってしまふことが多いです。自分のペースで仕事を進めるようになってから馬を再開するのでもアリです。多くの人が週末ライダーです。週に1回でも、継続して乗り続けるのが大事ですね。

会社の馬術部の方にOB訪問できますか？

各企業で対応は異なりますが、OB訪問を受け入れている企業がほとんどです。OBの方が分からない場合、社馬連が仲介して、会社馬術部の方を紹介することも可能です。

先輩や上下関係が厳しい？

各会社の風土にもよりますが、先輩上司部下というよりは馬仲間という関係が強いです。近年は企業としてパワハラ・セクハラ・コンプライアンス違反などには厳しく対処します。企業馬術部も同様です。

会社からの補助はある？

補助のない会社が多いですが、乗馬クラブの法人会員になっていたり、騎乗料や試合の補助が出る企業もあります。馬術部の意義として、自分たちが楽しむだけでなく、スポーツを通じた社会貢献などをアピールすると会社からのサポートを受けやすいでしょう。

入社と同時に馬術部に入る必要がある？

同時である必要はありません。ご自分の好きなタイミングで入部できます。中途入社でもOKです。産休・育休を挟んでもOKです。

学生時代、レギュラーじゃないけど、OK？

OKです！社会人から馬術・乗馬を始める人もたくさんいます。騎乗能力で入部制限などはありません。



卒業後も馬術を続ける方法に 会社の馬術部＋ 社馬連があります



会社馬術部の日頃の練習とかはどうしていますか？

各馬術部で異なります。乗馬クラブの法人会員になって週末などに定期的に練習している馬術部や、普段は個人で練習し、時々合同練習や合宿を行っている馬術部もあります。大学馬術部と違い、朝厩舎作業と練習をして会社へ行く、会社が終わってから練習に行くという形ではなく、週末に乗馬クラブへ練習に行くという形が多いです。

何歳まで所属できる？

各企業の規定によりますが、一般に退職するまで所属できます。OB会がある企業もあります。

競技会の出場料はいくらくらい？馬匹代料は？

選手権は25,000円、団体戦は100,000円です(2017年度)。馬匹代等込みですので、乗馬クラブなどから自馬で出場する場合に比べて破格の安さです。ホースフェスティバルなど競技会では1鞍5,000～1万円です。

日本社会人団体馬術連盟の運営・競技会の運営は？

各団体から派遣された人が理事・委員・大会役員となり、競技会やイベントを企画・運営します(加盟団体の義務になります)。

団体間の交流はある？

競技会・講習会後に懇親会やバーベキュー、外乗会、忘年会などがあります。合同練習会をしている団体もあります。

会社の馬術部の馬場がある？毎日の厩舎作業などが必要？

馬場・自馬を持っている会社馬術部はほとんどありません。馬がないので、厩舎作業などはありません。競技会では、お借りした馬の馬装、手入れ、退厩作業などは、社会人の選手が行います。

社馬連割引とかある？

社馬連騎乗者登録をすると、乗馬クラブの入会金や会費、騎乗料の割引、馬具屋さんの割引などがあります。

日本社会人団体馬術連盟で馬を持っている？

持っていません。社馬連の競技は貸与馬戦です。乗馬クラブ・大学・高校などから、馬をお借りして開催します。

どのようなところから馬を借りていますか？

中島トニアシュタール、壬生乗馬クラブ、八王子乗馬倶楽部、フジホースライディングクラブ、大坂乗馬協会など

会社に馬術部がないので作りたいのですが？

会社の規定にもよりますが、社馬連がお手伝いできる場合もありますので、お気軽にご相談ください。

社馬連に入会したいのですが？

社馬連事務局 shabaren@jbg.jp までメールか、社馬連ブースにいる担当者までお声掛けください。すぐご案内します！